

# 東 区

産業と多様な魅力が調和し、  
心豊かに暮らせるまち



まちを彩る工場夜景



緑が広がる寺山公園

## 区の特徴

東区は、製造業の事業所数・従業者数が市内で最も多い「産業のまち」です。  
また、日本海や阿賀野川、信濃川、通船川など、豊かな水辺環境にも恵まれ、海と空の玄関口である新潟西港と新潟空港を有し、様々な人・物が行き交う拠点となっています。  
このほか、国内最北・県内最古のよろい片が出土した牡丹山諏訪神社古墳や、東区内にあるとの説が有力な淳足柵など、歴史的資源も豊富なまちです。

## 区の概要

### ① 地勢

東区は、信濃川河口部の東に位置し、日本海に面しています。西に信濃川と栗ノ木川、東に阿賀野川が流れ、中央には区の東西を横断する形で阿賀野川と信濃川を結ぶ通船川が流れています。

また、新潟西港と新潟空港があり、海と空の玄関口という側面も持ち合わせています。

### ② 産業

東区の産業は、明治後期から大正時代にかけて石油採掘・工作機械等の製造を行う企業の進出にはじまり、昭和6年には全国的にも珍しい民間の臨港埠頭が整備され、同38年には火力発電所1号機の運転が開始されるなど、発展してきました。

こうした背景から、区内には、金属製品や紙製品をはじめとした製造業の工場が集積し、製造業の事業所数・従業者数\*は市内第1位となっています。

農業は、区の東南部に広がる水田地帯を中心に行われている稲作のほか、下山のやわ肌ねぎや、大形のじゃがいもなど、様々な農産物が生産されています。

また、河渡地区では球根栽培が行われており、春には色鮮やかなチューリップ畑を見ることができます。



住宅街に希少な自然環境が残るじゅんさい池公園

### ③ 交通

東西方向は国道7号(新潟バイパス)、国道113号、県道新潟新発田村上線(旧7号)、南北方向は県道新潟港横越線(通称:赤道)などが整備され、優れた主要幹線道路網が形成されています。

鉄道は、JR信越本線とJR白新線が通っており、越後石山駅、東新潟駅、大形駅の3駅が配置されています。

バス交通は、市の中心部と結ばれた路線が、主に東西方向で運行されており、区役所など主要施設への移動手段として区バス\*が運行されています。

\*事業所数・従業者数…平成28年経済センサス活動調査(従業者4人以上の事業所)

\*区バス…区制導入に伴い区役所への移動など新たに生じる移動ニーズに対応することを目的に、区が運行計画を立案し、交通事業者に委託して運行する乗合バス。

## 区の将来像

産業と多様な魅力が調和し、心豊かに暮らせるまち

### 目指す区のすがた

活力ある産業と地域の魅力を活かして  
にぎわうまち

#### <施策の方向>

地域資源を活用したまちづくり

多様な産業と豊かな水辺環境、まちの玄関口である港・空港や文化・歴史など東区独自の魅力を活用し区内外へ発信することにより、だれもが魅力を感じることができるまちを目指します。



クルーズ客船の寄港地となっている新潟西港

だれもが互いに学び合い共に育つまち

#### <施策の方向>

多様な連携と交流による人材育成

地域・学校・民間・行政の連携を進めるとともに、幅広い世代や様々な立場の人々が学び合う機会を充実させることで、未来の担い手である子どもたちや地域を支える多様な人材が育つまちを目指します。



子育て交流施設「い〜てらす」での  
大学生と子どもたちとの交流



## 地域の人々が自分らしく活躍するまち

### <施策の方向> 地域内連携の推進と地域力の向上

地域で活動する団体への支援の充実や団体間の連携により、地域課題を地域で解決できるまちを目指します。



地域課題の解決を目指す自治協議会



区内の自治会・町内会による一斉清掃

## 安心して快適に暮らせるまち

### <施策の方向> 健康で安心安全に暮らせるまちづくり

地域全体で互いに支え合い、助け合いながら、だれもが健康で安心安全に暮らせるまちを目指します。

### <施策の方向> 快適な生活環境の整備

交通の円滑化や生活交通の確保、地域との協働によるより良い生活環境づくりを通じて、快適で暮らしやすいまちを目指します。

### <施策の方向> 身近で頼れる区役所づくり

生活に密着した情報発信や、質の高い行政サービスの提供を通じて、身近で頼れる区役所を目指します。



園児を対象とした虫歯予防教室



災害時の避難所運営を想定したワークショップ